

第 15 回議会報告会 報告書

地名	高柳地域		
年月日	平成 29 年 4 月 26 日 (水)	会場名	高柳ふれあい倶楽部
開始時間	19 時 25 分	終了時間	21 時 00 分
参加数	男性 22 人	女性 0 人	合計 22 人
班 長	政次 悟	司会者	政次 悟
報告者	班員全員	書記	谷垣 満
班員名	政次 悟、谷垣 満、荒田 幹夫、瀬原 達夫		
	市 民	対 応	
報告 に 対 す る 質 疑	<p>①やぶパートナーズ(株)の目的を考えると、経営面で批判するのではなく公益性を重視して議論するべきである。他の公益事業を行う機関(第3セクター等)と同等に扱うべきである。</p> <p>②議会は、藤原哲郎議員が一般質問など、議員活動を行うことを認めたという認識でよいのか。</p> <p>③政治倫理審査会の審査に対して、藤原哲郎議員の行動・態度はどのようなものだったのか。</p> <p>④養父市の基本構想に従い「きめ細やかな農業支援施策」の実現として、企業や新規就農者だけでなく、既存農家・若手就農者への支援の充実も必要ではないか。</p> <p>⑤八鹿病院の医師確保に前向きな展望はあるか。また、医師が研修や学会に参加できる時間は確保できているのか。</p> <p>⑥空き家の活用方法について多面的な提案が必要だと感じる。どのような考えを持っているのか。</p>	<p>①当初は黒字化し自立運営していくという方針のもと設立した経緯があり、公益事業に税金を使用していくという理解ではなかったことも原因の1つである。地域公共会社と民間会社の住み分けの明確化は必要である。</p> <p>②「養父市議会基本条例」に基づき、政治倫理基準違反と判断し警告を行ったが、議員活動を制限する権限はない。</p> <p>③審査会の議事録・報告書は市議会ホームページに掲載されている。審査会の質問に回答・釈明を行っていた。</p> <p>④新たな担い手の確保も必要だが、既存農家・農業の継続も必要である。現場の声や知恵をお聞かせいただき、日本全体の農業のあり方も視野に入れながら市政に生かしていきたい。</p> <p>⑤研修医奨学金制度の効果が出つつあり、県の同制度とともに今後も効果が期待される。医師の研修にかける時間が確保できているのかは確認の必要がある。(八鹿病院組合に確認「研修・学会参加など必要な能力向上の時間は確保している」との回答)</p> <p>⑥まずは空き家の具体的な情報のデータベース化が必要である。農地の取得要件について、空き家に付随する農地の取得面積の緩和などの政策も行って活用促進に努めている。</p>	

市 民		対 応
報告に対する質疑	<p>⑦八木城跡を麓から目視できるよう伐採など進めているが、石垣の崩落が進んでいる。対応する予定はあるか。</p> <p>⑧八鹿病院の医師不足の問題について、豊岡病院との関係や新院長の就任などを踏まえて、議会議員としてどのように考えているのか。</p>	<p>⑦経年の課題であることは認識している。改善に向けて行政にも働きかけていきたい</p> <p>⑧八鹿病院と豊岡病院で、組合は違っても但馬の地域医療を守る観点で連携を取ることも必要である。また、新院長の就任による新たな大学・医療機関とのつながりは、医師確保問題においても成果が期待されている。</p>
意見交換会での質疑・その他(提言など)	<p>①有害鳥獣対策防護柵による対人・対物への事故対策を市でできないか。</p> <p>②農業関係補助事業の告知が行き渡っていない。対策はされていないのか。</p> <p>③区長配付の配り物が多い。旧町各イベント告知をまとめる、市広報に掲載するなど部数削減を図れないか。また、広報にかける予算は適正か。</p> <p>④高柳地区は今後どのようにしていけばよいと考えられるか、各議員個人の意見を聞きたい。</p> <p>⑤一般質問に対して、市民が詳しく議員と対話する機会がつかれないか。</p> <p>⑥養父市文化会館(仮称)建設調査特別委員会はどのようなことを調査するのか。提案などを行うのか。</p>	<p>①対策を含めて検討可能か当局に伝える。</p> <p>②広く市民の皆様にお知らせできる体制を取れるよう当局に伝える。</p> <p>③削減・集約方法について検討するよう伝える。</p> <p>④・高柳は災害も少なく宅地に適している。豊かな農地もあり農業を生かした「地域拠点」として発展が望めると感じる。 ・歴史ある地区であり、宅地整備など含め自治協議会の活動も前向きで勢いのある地域である。養父市の発展に生かしてほしい。 ・インターチェンジがあることは大きな利点である。県北・山陰地域の物流拠点として発展が見込めるのではないかと。 ・各地域ごとの発展を目指すのではなく、各地域の特性を生かして役割分担で効率化を図り市全体に生かす思考も大切である。</p> <p>⑤各議員で対応可能である。直接申し入れてもらえれば回答・説明もできると思う。</p> <p>⑥検討委員会を経て当局が示した基本構想をもとに、基本計画策定の経過と同調しながら議会として調査・提案を行っていく。</p>
備考	なし	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 29 年 5 月 1 日

報告者 1 班 班長 政次 悟